

# 1月の消防広報重点事項

発行 令和6年12月13日  
盛岡市危機管理防災課  
編集 盛岡中央消防署

## 盛岡市消防出初式の実施について

年頭に当たり、消防の使命を再認識するとともに、消防団員としての決意を新たにし、自覚をさらに深めることを目的として、令和7年盛岡市消防出初式が次のとおり挙行されます。



(令和6年の分列行進)



(令和6年の車両行進)

開催日	令和7年1月5日(日)
開催時間	第一会場 午前10時30分から午前10時50分まで 第二会場 午前11時00分から午前11時20分まで
開催場所	第一会場 盛岡城跡公園広場 第二会場 大通一丁目路上 (産ビル前から映画館通り交差点手前まで)

分列行進では、消防団員と消防車両が行進しますので、盛岡市消防団南部火消しの威風堂々たる姿をご覧ください。

※ 午前10時から午前11時20分頃まで、会場付近(東大通り、大通り、映画館通り、中央通り、菜園通り及び中の橋通り)で交通規制を行いますので、ご協力をお願いします。交通規制の区間・時刻などの詳細は、盛岡市公式ホームページからご確認ください。確認の際は、トップページの広報ID検索が便利です。(広報ID1024817)

## 1月17日は「防災とボランティアの日」

阪神・淡路大震災が発生した1月17日は、「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までは、「防災とボランティア週間」です。

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に創設された「防災とボランティア週間」は、災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動の認識を深めるとともに、災害への備えなどの充実強化を図ることを目的としています。

過去の災害の記憶を風化させないためにも、これを機に防災とボランティアについて考えてみましょう。



## 文化財を火災から守りましょう！

昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを教訓に、1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災、震災などから守るとともに、全国的に文化財防火運動を展開し、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図っています。

盛岡市には、貴重な文化財が数多くあり、その文化財を火災などから守るためには、文化財関係者や関係機関だけではなく、地域住民との連携・協力が必要となります。

この機会に、文化財愛護や防火、防災について、考えてみましょう。



令和6年盛岡市中央公民館火災防御訓練

## 盛岡市内の1月から11月までの火災件数

	令和6年	令和5年	比較増減
火災件数	40件	35件	5件増
死者数	3人	6人	3人減

## 令和6年11月中の火災5件の内訳

11月 8日	西見前	共同住宅1棟ぼや、モバイルバッテリー焼損
11月 9日	下田字柴沢	農作業小屋1棟全焼
11月 15日	津志田中央	事務所1棟ぼや インパクトドライバーのバッテリー焼損
11月 21日	清水町	共同住宅1棟ぼや 電気アイロン焼損
11月 30日	本町通二丁目	専用住宅1棟焼損